

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

日米青年政治指導者交流プログラム米国代表団が徳山下松港を視察しました

■ 米国の若手政治指導者7名が徳山下松港を視察（3月6日）

「日米青年政治指導者交流プログラム」は、（公財）日本国際交流センター・米国青年政治指導者会議（ACYPL）共催による日米議員等の交流活動で、1973年から継続的に実施されています。

今回の訪日プログラムでは、米国の地方議員や政治関係者ら7名が参加し、2月下旬から2週間にわたって東京・広島・山口を訪問しており、この一環で3月6日（火）に徳山下松港を視察されました。

徳山下松港では、輸入石炭を取り扱っている周南バルクターミナル、並びに現在整備中の土砂処分場工事現場を見学し、我が国の港湾政策や港湾工事の施工方法等について理解を深めていただきました。



参加者からは、「自分の州でも港湾事業を進めており、大変興味深く参考になった」とのコメントがありました。